

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 京極運輸商事株式会社

コード番号 9073 URL <http://www.kyogoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 湊 英夫

TEL 03-5825-7143

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,160	0.7	4	71.7	14	△62.6	5	△61.5
25年3月期第1四半期	2,144	△3.0	2	—	39	447.5	13	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 190百万円 (71.8%) 25年3月期第1四半期 110百万円 (△16.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.63	—
25年3月期第1四半期	4.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	6,516	2,767	42.3	863.32
25年3月期	6,549	2,772	42.1	864.80

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,755百万円 25年3月期 2,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	△2.1	25	△24.2	35	△53.3	15	△51.6	4.70
通期	8,500	△2.6	65	0.0	80	△39.8	45	△39.2	14.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	3,200,000 株	25年3月期	3,200,000 株
26年3月期1Q	8,335 株	25年3月期	8,335 株
26年3月期1Q	3,191,665 株	25年3月期1Q	3,191,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の景気回復政策への期待から、円高の是正や株式市場の復調など、緩やかな景気回復への動きが見られました。しかし、欧州債務危機を背景とした新興国経済の減速による影響が懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、荷主間にばらつきがあるものの、国内消費の需要減による国内貨物輸送量減少に加え、輸出貨物取扱量の回復も進まず、依然として厳しい状況が続いております。

こうした環境のなか、当社グループにおきましては、引き続き営業力強化による売上拡大と業務効率化に努めてまいりました。その結果、貨物自動車運送事業の化学品輸送における輸送量の減少もありましたが、石油・ドラム缶等販売事業が順調に推移し、売上高は2,160百万円と前年同四半期と比べ15百万円(0.7%)の増収となりました。

次に損益面につきましては、貨物自動車運送事業及び倉庫事業による減益もありましたが、石油・ドラム缶等販売事業及びタンク洗滌・修理事業における増収等により、営業利益は4百万円と前年同四半期と比べ2百万円(71.7%)の増益となりました。なお、前連結会計年度に、震災で被災した機械装置等の買換えによる補助金収入等が発生したこともあり、経常利益は15百万円と前年同四半期と比べ25百万円(△62.6%)の減益となり、四半期純利益は5百万円と前年同四半期と比べ8百万円(△61.5%)の減益となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

## (イ) 石油・ドラム缶等販売事業

石油販売においては、販売数量及び販売平均単価の増加等により増収となり、また、ドラム缶等販売においては、再生缶の販売数量増加により増収増益となりました。結果として、売上高は913百万円と前年同四半期と比べ50百万円(5.8%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は15百万円と前年同四半期と比べ3百万円(26.5%)の増益となりました。

## (ロ) 貨物自動車運送事業

石油輸送は輸送数量増加により増収となりました。また、化学品輸送は主要取引先の輸送数量減少により減収となりました。結果として、売上高は807百万円と前年同四半期と比べ22百万円(△2.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は42百万円と前年同四半期と比べ11百万円(△20.3%)の減益となりました。

## (ハ) 港湾運送及び通関事業

国内需要低迷による輸入取扱量の減少はあったものの、徹底したコスト削減に努め、結果として、売上高は130百万円と前年同四半期と比べ17百万円(△11.3%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は11百万円と前年同四半期と比べ9百万円(559.2%)の増益となりました。

## (ニ) 倉庫事業

主要取引先の在庫量が増加したことによる増収もありましたが、設備投資による原価の増加等により、結果として、売上高は128百万円と前年同四半期と比べ3百万円(2.1%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は12百万円と前年同四半期と比べ11百万円(△47.6%)の減益となりました。

(ホ) タンク洗滌・修理事業

受注した工事も順調に完成し、さらに人件費を中心とした経費削減効果により、結果として、売上高は 183 百万円と前年同四半期と比べ 1 百万円 (0.4%) の増収となり、セグメント利益 (営業利益) は 2 百万円と前年同四半期と比べ 10 百万円の増益となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、平成 25 年 5 月 14 日発表「平成 25 年 3 月期決算短信」記載の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

特有の会計処理

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,039,922	1,153,270
受取手形及び売掛金	1,468,801	1,371,471
リース投資資産	17,689	17,430
商品	16,630	15,620
原材料及び貯蔵品	13,385	15,300
半成工事	78,919	81,754
繰延税金資産	46,382	46,387
その他	117,574	114,467
貸倒引当金	△4,922	△4,483
流動資産合計	2,794,380	2,811,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,969,509	2,974,309
減価償却累計額	△2,271,496	△2,285,395
建物及び構築物(純額)	698,013	688,914
機械及び装置	384,108	386,608
減価償却累計額	△252,945	△257,683
機械及び装置(純額)	131,163	128,925
車両運搬具	2,303,162	2,298,982
減価償却累計額	△2,014,607	△2,016,727
車両運搬具(純額)	288,555	282,255
土地	1,254,441	1,254,441
リース資産	457,801	457,801
減価償却累計額	△209,516	△229,383
リース資産(純額)	248,285	228,418
その他	189,650	161,063
減価償却累計額	△160,864	△133,926
その他(純額)	28,786	27,137
有形固定資産合計	2,649,243	2,610,090
無形固定資産	8,717	8,559
投資その他の資産		
投資有価証券	885,515	877,172
リース投資資産	40,685	36,522
その他	179,598	181,699
貸倒引当金	△8,819	△8,856
投資その他の資産合計	1,096,979	1,086,537
固定資産合計	3,754,939	3,705,186
資産合計	6,549,319	6,516,402

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	899,872	860,725
短期借入金	775,800	837,300
リース債務	99,506	96,358
未払費用	179,632	284,435
未払法人税等	33,043	9,037
賞与引当金	94,158	46,484
その他	278,638	231,629
流動負債合計	2,360,649	2,365,968
固定負債		
長期借入金	384,000	377,550
リース債務	226,121	203,818
退職給付引当金	654,288	655,338
役員退職慰労引当金	52,278	47,008
資産除去債務	65,514	65,634
その他	33,783	33,175
固定負債合計	1,415,984	1,382,523
負債合計	3,776,633	3,748,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金	4,995	4,995
利益剰余金	2,412,657	2,408,273
自己株式	△2,720	△2,720
株主資本合計	2,574,932	2,570,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,206	184,883
その他の包括利益累計額合計	185,206	184,883
少数株主持分	12,548	12,480
純資産合計	2,772,686	2,767,911
負債純資産合計	6,549,319	6,516,402

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,144,910	2,160,153
売上原価	2,019,564	2,042,245
売上総利益	125,346	117,908
販売費及び一般管理費		
販売費	5,572	5,823
一般管理費	117,263	107,773
販売費及び一般管理費合計	122,835	113,596
営業利益	2,511	4,312
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	11,715	12,352
営業車両売却益	2,225	2,618
補助金収入	25,540	1,691
軽油引取税交付金	1,635	1,501
その他	2,199	2,770
営業外収益合計	43,323	20,942
営業外費用		
支払利息	5,693	4,983
持分法による投資損失	505	5,389
その他	55	96
営業外費用合計	6,253	10,468
経常利益	39,581	14,786
特別利益		
固定資産売却益	—	241
特別利益合計	—	241
特別損失		
固定資産売却損	—	293
固定資産除却損	100	—
特別損失合計	100	293
税金等調整前四半期純利益	39,481	14,734
法人税等	25,986	9,497
少数株主損益調整前四半期純利益	13,495	5,237
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△17	32
四半期純利益	13,512	5,205
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△17	32
少数株主損益調整前四半期純利益	13,495	5,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,666	182,052
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,523	2,831
その他の包括利益合計	97,143	184,883
四半期包括利益	110,638	190,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,743	190,088
少数株主に係る四半期包括利益	△105	32



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

該当事項はありません。